平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	美濃加茂市立山手小学校
実施期間	平成26年11月1日(土)~11月19日(水)
実施期間	① 山手小学校創立40周年記念行事 ② 通学班あいさつ運動 ③ 歯と口の健康づくり(保育園との交流) ④ 命を守る訓練
実施内容	学習・取組の分野 ☑ 自然 ☑ 歴史 ☑ 文化 □産業 ☑ その他
	公開の方法 ✓授業公開 □成果発表 ✓交流活動 ✓ 講演会 ✓地域行事等参加 ✓ その他
来校者数	保護者 500人 計 560人
	地域関係者 60人
実施 状 況	① 山手小学校創立40周年記念行事 年度当初、昨年度のPTA会長を委員長とした40周年記念行事実行委員会を立 ち上げた。委員には、歴代のPTA会長や地域に住む本校の卒業生を依頼し、地域 の方にも参加していただける行事を開催した。 当日は、子ども達の授業の様子を見ていただいた後、体育館で、山手小学校の40 年の歩みをスライドショーで紹介した。また、本校の校歌を作詞した古田花子さん をお招きし、校歌への思いや校歌を創る時のエピソードについてお話を聞いた。そ の後、本校のシンボルでもある自然林の前で、校歌の詞のように、自然林に児童が 作った巣箱を取り付けた。最後に、タイムカプセルに『10年後の自分にあてた手 紙』を入れた。タイムカプセルは後日、校庭に埋めた。この一連の行事を地域の方 にも見ていただき、共に本校創立を祝うことができた。
	② 通学班あいさつ運動 登校時のあいさつを児童同士や保護者の方、地域の方へ積極的に行うことに取り 組んでいる。その児童のあいさつの姿や登校時の様子についてPTA役員や地域の 方が評価をする期間を設けた。それを元に全体の場で良い姿の班を認め、その良き 姿を広めていく活動をした。
	③ 歯と口の健康づくり(保育園との交流) 本校では、歯と口の健康づくりに力をいれており、本年度は岐阜県学校歯科保健 優良校になった。歯・口の健康教育は、幼児期から必要であることから、本校の保 健委員の児童が、保育園に出向き、むし歯予防の方法についてわかりやすく説明を したり、歯みがきの方法を実際やってみせたりして交流を図った。
	④ 命を守る訓練 本校では、毎月シェイクアウト訓練を行うなど、何時災害が起きても自分の命は 自分で守ることができる児童を育てている。一方で、職員は災害時に、迅速に学校 が避難者を受け入れられるように、体制を整えたり、専門家を呼んで災害時の対応 について学習したりして、災害時に地域に貢献できるようにしている。

成果及び課題

- ・創立40周年記念行事では、山手小学校の歴史を地域の方と共に振返り、本校が地域の支援をいただきながら、多くの実績をつくってきたことを知ることができた。 一方で、これからも地域の学校として益々発展していきたいという思いを共有することができた。参加していただいた地域の方からは大変意義のある会であったと賞賛していただけた。
- ・多種多様な価値観の中で、保護者の子育てについていのこだわりもさまざまである。 しかし、あいさつのできる子どもの育成については全家庭の共通のこだわりとして いくことができた。地域のボランティア団体である山手サポート隊の協力を得て行 うことで、全児童への指導の徹底を図ることができた。
- ・歯と口の健康づくりについて、児童が学校で学んだことを保育園児にわかりやすく 伝えることで、児童の学びの確実な習得につなげることができた。
- ・想定外を想定した命を守る訓練や、教職員の研修を行い、災害に強い学校づくりを行ってきた。今後は、災害に強い地域づくりの視点でも働きかけを行っていきたい。
- ・本年度より新たにホームページを開設し、ほぼ毎日学校教育活動を地域に伝えることができている。アクセス数も3か月で7,100件におよんだ。